

表2 平成23年12月25日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	10,341	772	11,113	1,189	1,365	2,554	11,530	2,137	13,667
	異性間の性的接触	2,265	625	2,890	362	798	1,160	2,627	1,423	4,050
	同性間の性的接触 ^{*1}	6,955	3	6,958	399	1	400	7,354	4	7,358
	静注薬物使用	31	2	33	25	3	28	56	5	61
	母子感染	14	9	23	5	8	13	19	17	36
	その他 ^{*2}	230	37	267	48	26	74	278	63	341
	不明	846	96	942	350	529	879	1,196	625	1,821
エイズ患者	合計 ^{*3}	4,845	308	5,153	752	361	1,113	5,597	669	6,266
	異性間の性的接触	1,723	203	1,926	262	203	465	1,985	406	2,391
	同性間の性的接触 ^{*1}	2,059	4	2,063	119	2	121	2,178	6	2,184
	静注薬物使用	20	3	23	23	1	24	43	4	47
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 ^{*2}	142	20	162	24	13	37	166	33	199
	不明	892	75	967	323	138	461	1,215	213	1,428
HIV感染者+エイズ患者 合計		15,186	1,080	16,266	1,941	1,726	3,667	17,127	2,806	19,933
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成23年12月31日)	305名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	659名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2010年5月31日現在の報告数